

平成20年度第4回岐阜県事業評価監視委員会

【下水道課所管事業審議資料】

- 再評価対象箇所一覧表 1～2
- 再評価対象地区に係る事業制度・費用対効果の分析について
流域下水道事業・公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業 3
- 平成20年度 再評価実施箇所（附図）
 - 木曾川右岸流域下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 4
 - 岐阜市流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 5
 - 美濃加茂市流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 6
 - 各務原市流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 7
 - 可児市流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 8
 - 岐南町流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 9
 - 笠松町流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 10
 - 坂祝町流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 11
 - 川辺町流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 12
 - 八百津町流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 13
 - 御嵩町流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 14
- パワーポイント
 - 木曾川右岸流域下水道事業及び
流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸^{きそがわうが}処理区) 15～25

平成20年度 再評価対象箇所一覧表 7月23日審議箇所

(下水道事業：都市建築部下水道課)

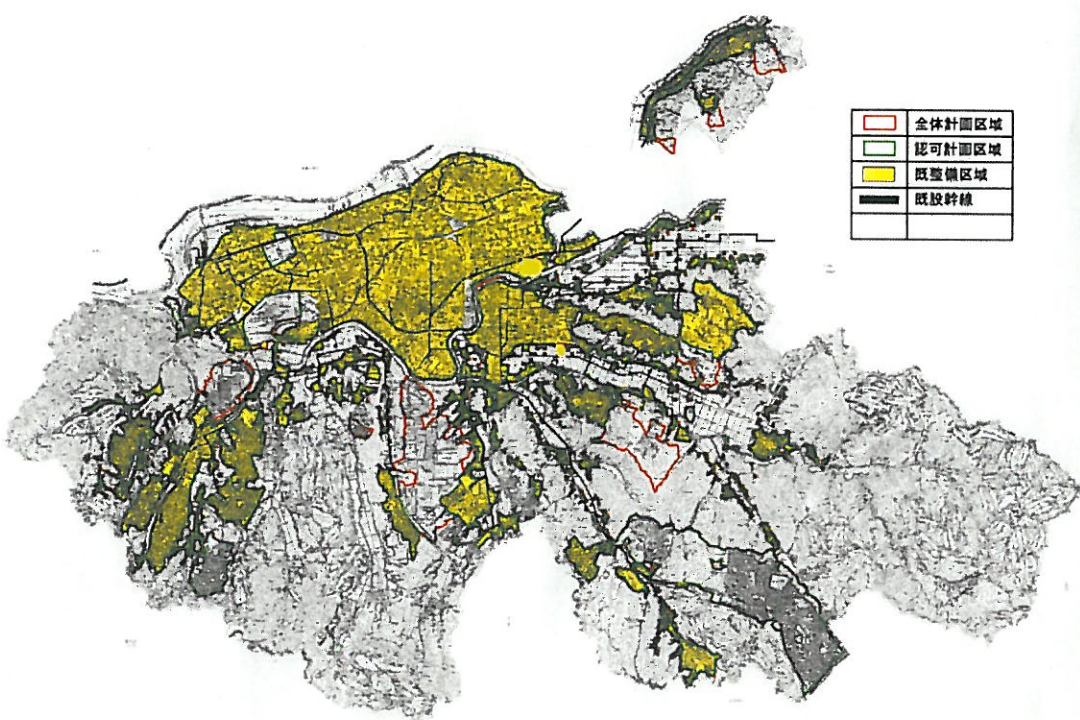
番号	事業名	処理区・排水区	箇所名 (市町村名)	完了 採択 年度	事業概要		実施済額 (百万円)	進捗率 (%)		経過年数	事業費 の推移	処理場 用地の 取得状況	施設の 供用状況	地元情勢 の変化	供用開始 区域の 稼働状況	社会経済 情勢の 変化	自然環境 条件の 変化	全体計画 の変更	効果分析	対応方針 (案)	特記事項		
					全体面積 (ha)	実施済 事業 面積 (ha)		事業 実施率 (%)	用地補償費 工事費等													用地補償費 工事費等	
	流域下水道事業	木曾川右岸処理区	木曾川右岸	S51	H27	17,520	9,590	54.7%	198,253 4,717 193,536	133,182 4,717 128,465	67.2% 100% 66.4%	32	流入量に 対応した 整備を 行っており 原則に 執行され ている	-	流入量に 対応した 処理能力 を確保 している	市町及び 地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	81%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の達成に 対応して いる	流域計画 の見直し に伴い平 成13年度 に変更	費用 便益比 2.2	継続	
	流域下水道事業	木曾川右岸処理区	岐阜市	S58	H27	3,725	1,844	49.5%	61,103 0 61,103	41,507 0 41,507	67.9% - 67.9%	25	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	-	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	80%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の達成に 対応して いる	流域計画 の見直し に伴い平 成15年度 に変更	費用 便益比 2.4	継続	
	流域下水道事業	木曾川右岸処理区	美濃加茂市	S61	H27	1,566	1,228	78.4%	29,873 0 29,873	29,228 0 29,228	97.8% - 97.8%	22	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	-	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	早期整備の 要望があ り、下水道 の必要性に ついての認 識が高い	83%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の達成に 対応して いる	流域計画 の見直し に伴い平 成14年度 に変更	費用 便益比 2.5	継続	
	流域下水道事業	木曾川右岸処理区	各務原市	S57	H27	5,148	1,841	35.8%	70,001 9,439 60,562	34,508 4,285 30,223	49.3% 45% 49.9%	26	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	-	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	83%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の達成に 対応して いる	流域計画 の見直し に伴い平 成13年度 に変更	費用 便益比 2.1	継続	
	流域下水道事業	木曾川右岸処理区	可児市	S63	H27	3,069	2,046	66.7%	55,550 0 55,550	51,950 0 51,950	93.5% - 93.5%	20	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	-	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	76%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の達成に 対応して いる	流域計画 の見直し に伴い平 成13年度 に変更	費用 便益比 2.0	継続	
	流域下水道事業	木曾川右岸処理区	岐南町	S53	H27	759	620	81.7%	16,057 0 16,057	12,689 0 12,689	79.0% - 79.0%	30	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	-	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	住民より 理解を得 て進める ことが出 てきている	98%	変化は生 じていな い	環境基準 の達成に 対応して いる	流域計画 の見直し に伴い平 成15年度 に変更	費用 便益比 2.4	継続	
	流域下水道事業	木曾川右岸処理区	笠松町	S63	H27	683	370	54.2%	18,319 0 18,319	11,714 0 11,714	63.9% - 63.9%	20	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	-	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	80%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の達成に 対応して いる	流域計画 の見直し に伴い平 成15年度 に変更	費用 便益比 1.6	継続	
	流域下水道事業	木曾川右岸処理区	坂祝町	S63	H27	376	225	59.8%	6,719 0 6,719	5,303 0 5,303	78.9% - 78.9%	20	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	-	計画的に 整備を 行っており 原則に 執行され ている	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	95%	新しい変 動はな い	環境基準 の達成に 対応して いる	流域計画 の見直し に伴い平 成15年度 に変更	費用 便益比 2.8	継続	

流域間連公共下水処理事業	木曾川右岸処理区	川辺町	H3	H27	799	561	70.2%	10,033	9,161	91.3%	17	計画に 対して 順調に 執行さ れている	-	-	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	77%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の変更に 対応	流域計画 の見直し に伴い平 成13年度 に変更	費用 便益比 2.7	継続
流域間連公共下水処理事業	木曾川右岸処理区	八百津町	H3	H27	460	379	82.4%	8,950	7,767	86.8%	17	計画に 対して 順調に 執行さ れている	-	-	事業に理 解と協力 を得てい る	77%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の変更に 対応	流域計画 の見直し に伴い平 成14年度 に変更	費用 便益比 2.0	継続
流域間連公共下水処理事業	木曾川右岸処理区	御嵩町	H2	H27	935	476	50.9%	16,197	11,539	71.2%	18	計画に 対して 順調に 執行さ れている	-	-	地域住民 の理解及 び協力が 得られて いる	65%	大きな変 化は生じ ていない	環境基準 の変更に 対応	流域計画 の見直し に伴い平 成14年度 に変更	費用 便益比 2.2	継続

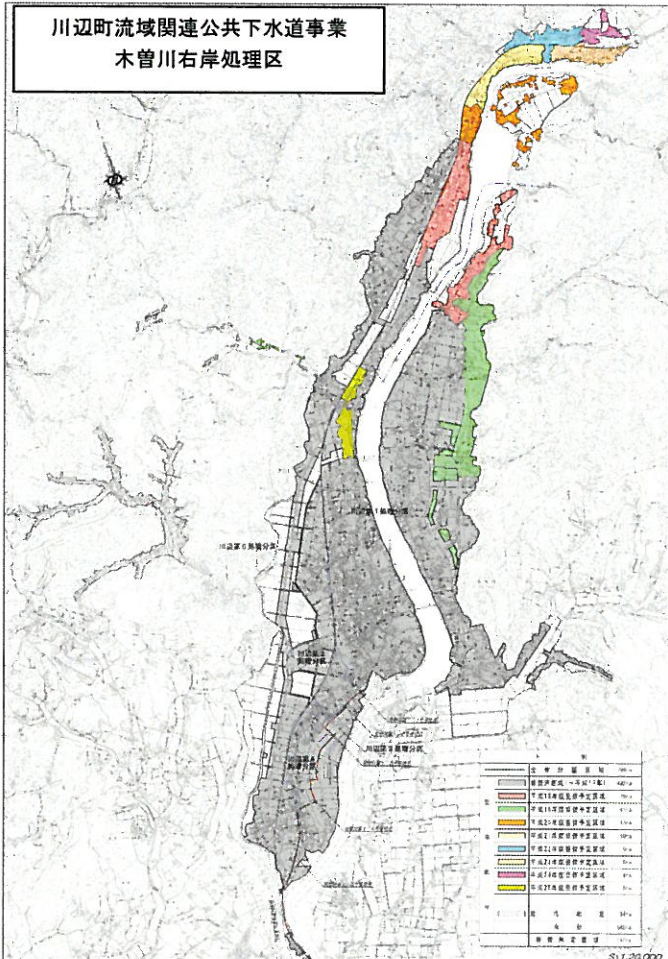
平成20年度 再評価対象地区に係る事業制度・費用対効果の分析について
課：下水道課

○事業制度について	事業名	流域下水道事業・公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業
	事業目的	1. 都市の健全な発達及び公衆衛生の向上（便所の水洗化、悪臭の排除等の環境整備）に寄与し、あわせて公共用水域（伊勢湾等）の水質保全に資する。 2. 自然環境の保全または農山漁村における水質の保全に資する。
	採択基準	・公共下水道：対象区域→主に市街地、規模→制限なし ・流域下水道：対象区域→市街化区域以外の区域、規模→1,000～10,000人。 ・流域下水道：2以上の市町村の区域における下水を排除するもの
	概要 (メニュー)	・事業主体 市町村：公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業 県：流域下水道事業 ・対象処理水は汚水（生活雑排水、し尿、工場・事業場排水等）及び雨水。 ・管渠及び処理場の築造。
○費用対効果の分析について *費用便益B/C*	効果の項目	うち貨幣換算する項目 ≪B≫ (1) 生活環境の改善効果 ○周辺環境の改善（＝下水道整備による悪水路の解消） ・中小水路の覆蓋化・清掃費用。 ○居住環境の改善（＝便所の水洗化） ・浄化槽の設置・維持管理費用 (2) 公共用水域の水質保全効果 ○公共用水域の存在価値等のうち下水道の整備によって保全・回復される価値 (3) 浸水の防除効果 ○浸水被害の軽減効果（＝下水道整備で軽減される被害額）
		その他項目 ○処理場等の用地を公園等に活用できる価値 ○管渠の光ファイバー設置空間（電線類地中化）としての利用価値
	費用 ≪C≫ の算定	○処理場、ポンプ場、管渠等にかかる建設費＋用地費＋改築費＋維持管理費
費用便益費の基準	○B/Cの値として1.0以上が必要。 社会情勢の変化等により、1.0未満となった場合は、事業計画の見直しも含めて対応方針を決定する必要がある。 (新規事業採択の場合、1.0未満であると、採択は不可能) ※費用効果分析については、「下水道事業における費用効果分析マニュアル(案)平成18年11月」に準拠する	

平成20年度 再評価実施箇所（附図）

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	可児市流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸処理区)	
事業実施箇所	可児市	事業主体	可児市	
採択年度	昭和63年度	完了予定年度	平成27年度	
再評価の実施基準	再評価実施後10年が経過した時点で継続中の事業			
事業目的	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全			
事業概要	<p>計画面積：3,069ha 処理施設：岐阜県各務原浄化センター</p> <p>目標年次：平成27年度</p> <p>排除方式：分流式</p> <p>計画人口：106,400人</p> <p>計画汚水量(日最大)：69,063m³/日</p>			
概要図	<p>可児市流域関連公共下水道事業 木曾川右岸処理区</p> 			

平成20年度 再評価実施箇所（附図）

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	川辺町流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸処理区)	
事業実施箇所	川辺町	事業主体	川辺町	
採択年度	平成3年度	完了予定年度	平成27年度	
再評価の実施基準	事業主体の判断で前倒し実施する事業			
事業目的	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全			
事業概要	<p>計画面積：799ha 処理施設：岐阜県各務原浄化センター</p> <p>目標年次：平成27年度</p> <p>排除方式：分流式</p> <p>計画人口：11,100人</p> <p>計画汚水量(日最大)：7,279m³/日</p>			
概要図	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>川辺町流域関連公共下水道事業 木曾川右岸処理区</p> </div> 			

平成20年度 再評価実施箇所（附図）

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	八百津町流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸処理区)	
事業実施箇所	八百津町	事業主体	八百津町	
採択年度	平成3年度	完了予定年度	平成27年度	
再評価の実施基準	事業主体の判断で前倒し実施する事業			
事業目的	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全			
事業概要	<p>計画面積：460ha 処理施設：岐阜県各務原浄化センター</p> <p>目標年次：平成27年度</p> <p>排除方式：分流式</p> <p>計画人口：10,100人</p> <p>計画汚水量(日最大)：6,130m³/日</p>			
概要図	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 八百津町流域関連公共下水道事業 木曾川右岸処理区 </div>			

平成20年度 再評価実施箇所（附図）

番 号		事 業 名 (路線・河川名等)	御嵩町流域関連公共下水道事業 (木曾川右岸処理区)																													
事業実施箇所	御嵩町		事業主体	御嵩町																												
採択年度	平成2年度		完了予定年度	平成27年度																												
再評価の実施基準	事業主体の判断で前倒し実施する事業																															
事業目的	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全																															
事業概要	<p>計画面積：935ha 処理施設：岐阜県各務原浄化センター</p> <p>目標年次：平成27年度</p> <p>排除方式：分流式</p> <p>計画人口：18,500人</p> <p>計画汚水量(日最大)：12,452m³/日</p>																															
概要図	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">御嵩町流域関連公共下水道事業 木曾川右岸処理区</div> 																															
	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15px; height: 15px; background-color: #f4a460;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px; background-color: #d3d3d3;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px; background-color: #add8e6;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px; background-color: #ffff00;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px; background-color: #90ee90;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px; background-color: #e0e0e0;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px; background-color: #808080;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px; border-bottom: 1px solid red;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px; border-bottom: 1px solid black;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px; border-bottom: 1px dashed orange;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px; border-bottom: 1px dashed red;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px; border-bottom: 1px dashed black;"></td> <td style="width: 15px; height: 15px;"></td> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">凡 例</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成24年度施工予定</td> <td style="text-align: center;">平成23年度施工予定</td> <td style="text-align: center;">平成22年度施工予定</td> <td style="text-align: center;">平成21年度施工予定</td> <td style="text-align: center;">平成20年度施工予定</td> <td style="text-align: center;">平成19年度施工予定</td> <td style="text-align: center;">平成18年度以前施工済</td> <td style="text-align: center;">幹線管渠 計画</td> <td style="text-align: center;">幹線管渠 既設</td> <td style="text-align: center;">流域下水道幹線</td> <td style="text-align: center;">認可区域</td> <td style="text-align: center;">処理分区域</td> <td style="text-align: center;">全体計画</td> </tr> </table>																		凡 例	平成24年度施工予定	平成23年度施工予定	平成22年度施工予定	平成21年度施工予定	平成20年度施工予定	平成19年度施工予定	平成18年度以前施工済	幹線管渠 計画	幹線管渠 既設	流域下水道幹線	認可区域	処理分区域	全体計画
													凡 例																			
平成24年度施工予定	平成23年度施工予定	平成22年度施工予定	平成21年度施工予定	平成20年度施工予定	平成19年度施工予定	平成18年度以前施工済	幹線管渠 計画	幹線管渠 既設	流域下水道幹線	認可区域	処理分区域	全体計画																				

平成20年度 事業再評価
木曽川右岸流域下水道事業及び流域関連
公共下水道事業（木曽川右岸処理区）

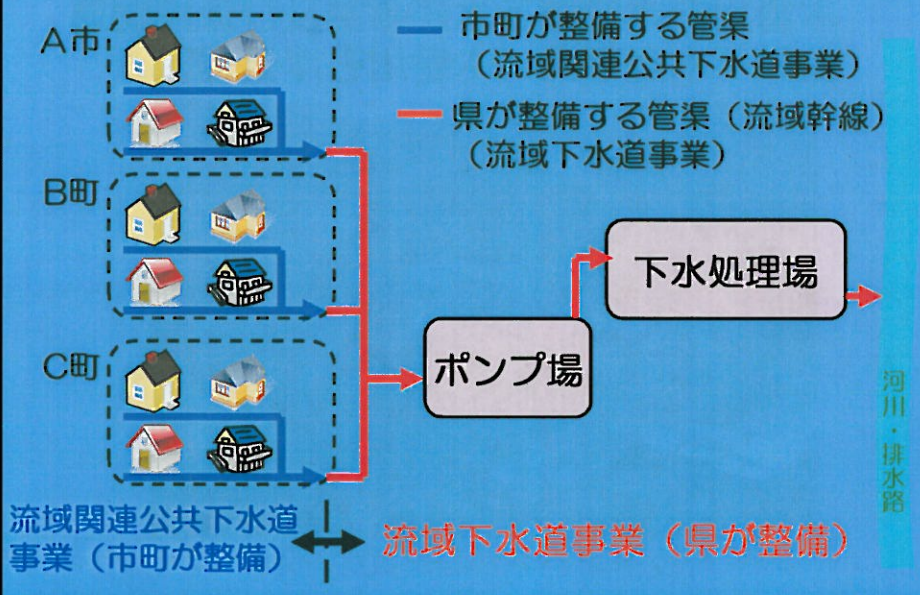


岐阜県各務原浄化センター

事業目的

本事業は、上位計画である「木曽川及び長良川流域別下水道整備総合計画」に基づき、木曽川及び長良川流域の4市6町（岐阜市、美濃加茂市、各務原市、可児市、岐南町、笠松町、坂祝町、川辺町、八百津町、御嵩町）の汚水を対象に広域的に処理を行い、流域住民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図ることを目的としており、昭和51年度より実施しています。

「流域下水道」と「流域関連公共下水道」



事業概要 (木曾川右岸流域下水道事業)

	前回事業評価時の計画 (H10)		現在計画 (H13)	
事業期間	昭和51年度～平成22年度		昭和51年度～平成27年度	
整備期間	35年間 (実績22年、計画13年)		40年間 (実績32年、計画8年)	
全体処理区域面積	14,541	ha	17,520	ha
全体計画処理人口	532,600	人	513,340	人
計画日最大汚水量	432,000	m ³ /日	346,800	m ³ /日
流域幹線延長	77.6 km			
処理方式	A2O法 + 凝集沈殿法 + 急速ろ過法		A2O法 + 凝集沈殿法 + 急速ろ過法 及び ステップ法 + 凝集沈殿法 + 急速ろ過法	

注) A2O法 : 嫌気・無酸素・好気法
 ステップ法 : ステップ流入式多段硝化脱窒法

事業概要（流域関連公共下水道事業）その1

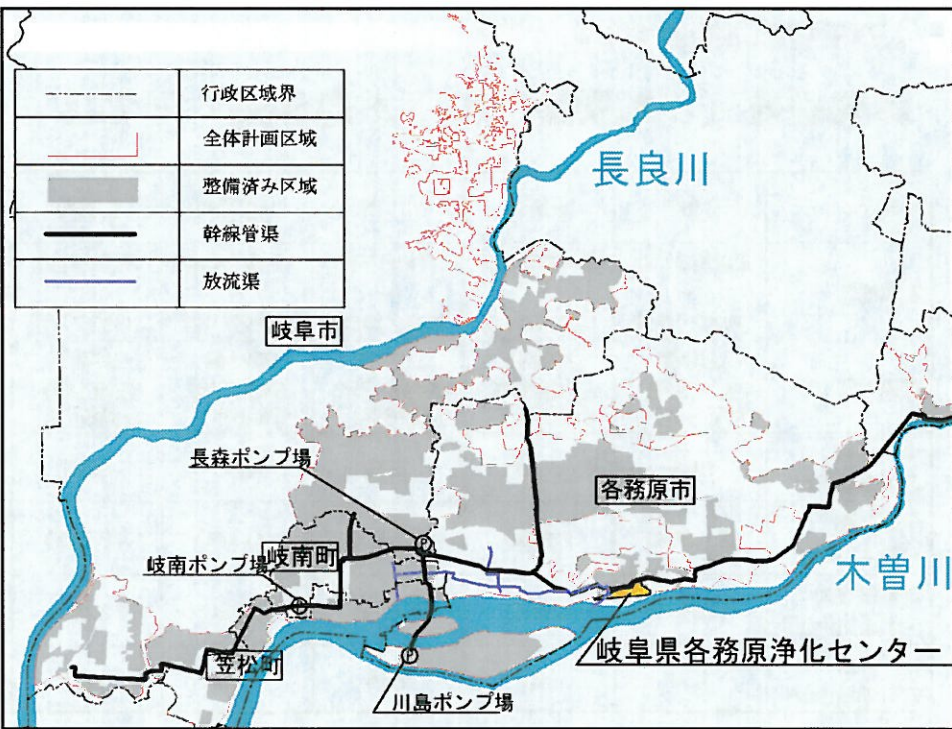
市町名	岐阜市	美濃加茂市	各務原市	可児市	岐南町
事業期間	昭和58年度 ～ 平成27年度	昭和61年度 ～ 平成27年度	昭和57年度 ～ 平成27年度	昭和63年度 ～ 平成27年度	昭和53年度 ～ 平成27年度
整備期間	33年間 (実績25年、 計画8年)	30年間 (実績22年、 計画8年)	34年間 (実績26年、 計画8年)	28年間 (実績20年、 計画8年)	38年間 (実績30年、 計画8年)
全体処理 区域面積(ha)	3,725	1,566	5,148	3,069	759
全体計画 処理人口(人)	122,100	43,040	150,600	106,400	21,400
計画日最大 汚水量(m ³ /日)	78,874	28,638	105,380	69,063	15,944
全体計画 管渠延長(km)	811	320	1,025	709	163

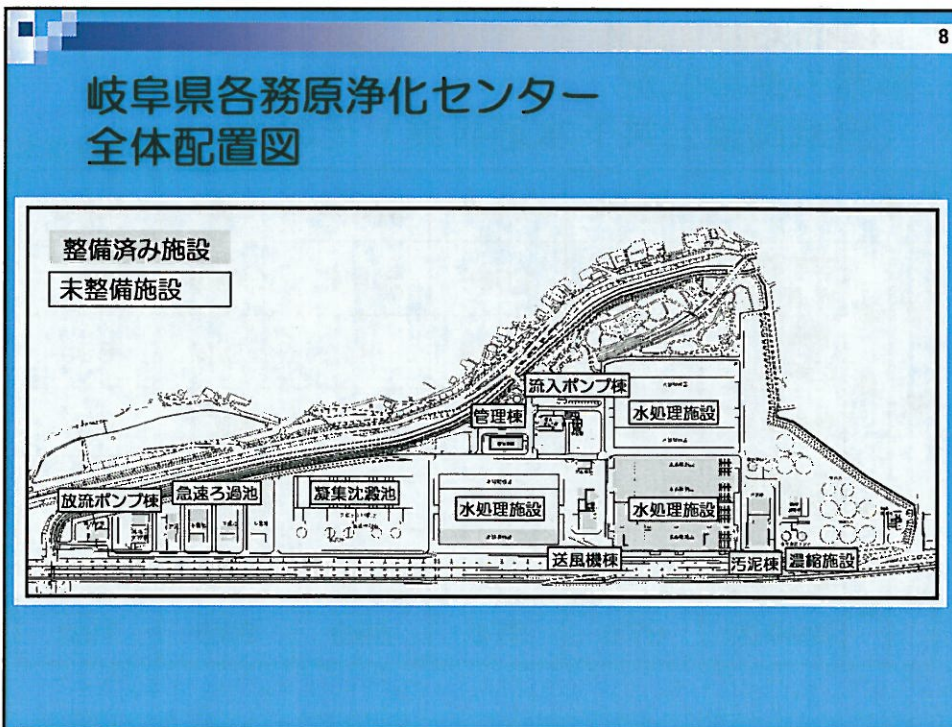
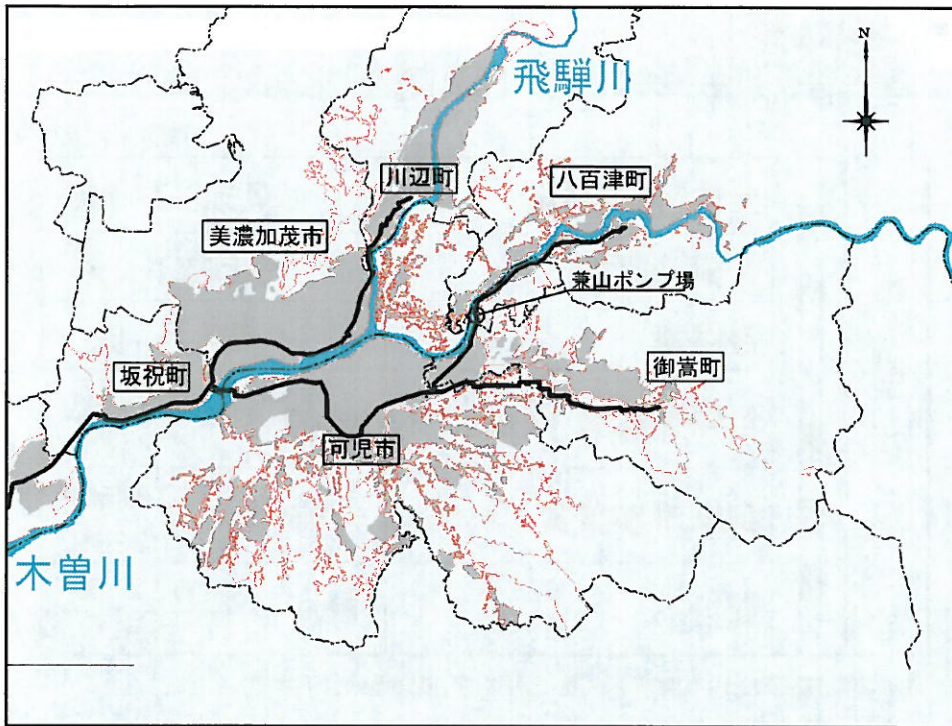
事業概要（流域関連公共下水道事業）その2

市町名	笠松町	坂祝町	川辺町	八百津町	御嵩町
事業期間	昭和63年度 ～ 平成27年度	昭和63年度 ～ 平成27年度	平成3年度 ～ 平成27年度	平成3年度 ～ 平成27年度	平成2年度 ～ 平成27年度
整備期間	28年間 (実績20年、 計画8年)	28年間 (実績20年、 計画8年)	25年間 (実績17年、 計画8年)	25年間 (実績17年、 計画8年)	26年間 (実績18年、 計画8年)
全体処理 区域面積(ha)	683	376	799	460	935
全体計画 処理人口(人)	21,900	8,200	11,100	10,100	18,500
計画日最大 汚水量(m ³ /日)	18,336	4,692	7,279	6,130	12,452
全体計画 管渠延長(km)	164	65	134	118	159

事業計画図

木曾川右岸処理区
 全体計画処理区域：17,520ha
 整備済み区域：9,590ha





事業の進捗状況（流域下水道全体）

平成19年度末

整備 状 況	面 積	全体計画区域	17,520 ha	
		整備済区域	9,590 ha	
		整備率	54.7 %	
	事 業 費	全体事業費（百万円）	491,054	198,253
				292,801
		実施済事業費（百万円）	348,548	133,182
			215,366	
進捗率	71.0 %	67.2 %		
		73.6 %		

注）事業費欄の上段：流域下水道 下段：流域関連公共下水道

事業の進捗状況 （流域関連公共下水道事業）その1

平成19年度末

市 町 名		岐阜市	美濃加茂市	各務原市	可児市	岐南町	
整備 状 況	面 積	全体計画区域 (ha)	3,725	1,566	5,148	3,069	759
		整備済区域 (ha)	1,844	1,228	1,841	2,046	620
		整備率 (%)	49.5	78.4	35.8	66.7	81.7
	事 業 費	全体事業費 (百万円)	61,103	29,873	70,001	55,550	16,057
		実施済事業費 (百万円)	41,507	29,228	34,508	51,950	12,689
		進捗率 (%)	67.9	97.8	49.3	93.5	79.0

事業の進捗状況

(流域関連公共下水道事業) その2

平成19年度末

市 町 名		笠松町	坂祝町	川辺町	八百津町	御嵩町	全域
整 面 積	全体計画 区域(ha)	683	376	799	460	935	17,520
	整備済 区域(ha)	370	225	561	379	476	9,590
	整備率(%)	54.2	59.8	70.2	82.4	50.9	54.7
状 況	全体事業費 (百万円)	18,319	6,719	10,033	8,950	16,197	292,801
	実施済事業 費(百万円)	11,714	5,303	9,161	7,767	11,539	215,366
	進捗率(%)	63.9	78.9	91.3	86.8	71.2	73.6

項目別評価 (流域下水道全体) ①

項 目	評 価
事業費の推移	<p>県事業については、過去10年間の事業認可計画の予定事業費に対して執行した総事業費はやや下回るが、関連公共下水道の面整備進捗に伴う流入汚水量の増加に対応した施設整備を行っており順調に執行されている。</p> <p>市町事業についても、計画的に整備を行っており順調に執行されている。</p>
処理場用地の取得状況	昭和61年度までに取得済みである。
施設の供用状況	平成3年4月供用開始。19年度までの事業認可計画における処理能力が24池であったのに対して、19年度末までに18池が供用済みである。これは流入汚水量の伸びに基づき段階的整備をした結果である。
供用開始区域の接続状況	水洗化率 約81% (平成19年度末) (供用開始後3年以上が経過している区域)

項目別評価（流域下水道全体）②

項目	評価
地元情勢の変化の有無	地域住民の理解及び協力が得られている。
社会経済情勢の変化の有無	人口フレームについては、現在のところ、大きな変化は生じていないが、今後見込まれる人口減少に対して計画を見直す予定。
自然環境条件の変化の有無	環境基準の変更（木曾川下流B→A、境川上流E→D、境川下流D→C）に対応。
全体計画の変更の有無	『流総計画』の見直しに伴い、平成13年度に計画処理人口・汚水量原単位を変更。

水洗化率（流域関連公共下水道）

平成19年度末

	岐阜市	美濃加茂市	各務原市	可児市	岐南町
水洗化率	79.7%	82.5%	83.4%	76.3%	98.4%

	笠松町	坂祝町	川辺町	八百津町	御嵩町	計
水洗化率	79.5%	95.3%	76.5%	76.6%	64.6%	80.9%

費用対効果分析

■事業の効果



生活環境の改善効果

効果全体の97%

周辺環境の改善 (=下水道整備による悪水路の解消)

居住環境の改善 (=便所の水洗化)

公共用水域の水質保全効果 効果全体の 3%

■投資的效果率

$$\begin{aligned} \text{効果額} / \text{事業費} &= 2.2 \\ &(\text{水質保全を除く } 2.1) \end{aligned}$$

費用対効果分析

項目		流域下水道 全体	岐阜市	美濃加茂市	各務原市	可児市
事業の 効果	生活環境の改善効果の割合 (周辺環境・居住環境の改善)	97%	97%	97%	97%	96%
	公共用水域の水質保全効果の割合	3%	3%	3%	3%	4%
投資的 効果率	効果額/事業費 (水質保全を除く)	2.2 (2.1)	2.4 (2.3)	2.5 (2.5)	2.1 (2.0)	2.0 (2.0)

項目		岐南町	笠松町	坂祝町	川辺町	八百津町	御嵩町
事業の 効果	生活環境の改善効果の割合 (周辺環境・居住環境の改善)	98%	97%	97%	97%	96%	97%
	公共用水域の水質保全効果の割合	2%	3%	3%	3%	4%	3%
投資的 効果率	効果額/事業費 (水質保全を除く)	2.4 (2.3)	1.6 (1.6)	2.8 (2.7)	2.7 (2.6)	2.0 (1.9)	2.2 (2.2)

変更予定（案）による費用対効果分析（参考）

変更予定（案）の概要

	現在計画値	変更予定値(案)
事業期間	昭和51年度～平成27年度	
全体処理区域面積	17,520 ha	17,330 ha
全体計画処理人口	513,340 人	456,720 人
計画日最大汚水量	346,800 m ³ /日	249,500 m ³ /日
処理方式	A2O法+凝集沈殿法+急速ろ過法 及び ステップ法+凝集沈殿法+急速ろ過法	
処理施設	40 池	30 池

⇒今後の人口減少に伴う規模の縮小が見込まれることから、
変更予定値(案)を用いて費用効果分析を試算した。

費用対効果分析（参考）

～変更予定（案）による分析結果～

■事業の効果



生活環境の改善効果

効果全体の97%

周辺環境の改善（=下水道整備による悪水路の解消）

居住環境の改善（=便所の水洗化）

公共用水域の水質保全効果 効果全体の 3%

■投資的效果率

効果額／事業費 = 2.2

（水質保全を除く 2.2）

費用対効果分析（参考） ～変更予定（案）による分析結果～

項目		流域下水道 全体	岐阜市	美濃加茂市	各務原市	可児市
事業の 効果	生活環境の改善効果の割合 (周辺環境・居住環境の改善)	97%	97%	97%	97%	96%
	公共用水域の水質保全効果の割合	3%	3%	3%	3%	4%
投資的 効果率	効果額/事業費 (水質保全を除く)	2.2 (2.2)	2.3 (2.2)	2.6 (2.5)	2.2 (2.1)	2.1 (2.0)

項目		岐南町	笠松町	坂祝町	川辺町	八百津町	御嵩町
事業の 効果	生活環境の改善効果の割合 (周辺環境・居住環境の改善)	98%	97%	97%	97%	97%	98%
	公共用水域の水質保全効果の割合	2%	3%	3%	3%	3%	2%
投資的 効果率	効果額/事業費 (水質保全を除く)	2.6 (2.5)	1.7 (1.7)	2.8 (2.8)	2.4 (2.4)	1.9 (1.8)	2.3 (2.2)

今後の対応方針

- 現在、流域関連10市町の面整備及び流入汚水量の増加にあわせた浄化センターの整備ともに順調に進んでいます。
- 今後は、県、関連市町とも平成27年度の事業完了に向け、事業を継続する必要があります。
- 今後、県及び関連市町は、人口減少を踏まえた下水道整備計画の見直しを行い、変更にあわせて木曾川右岸流域下水道事業計画を見直す予定としています。